

平成31年度

主要事業説明書



高砂市財務部

目次

第1章 みんなの個性をいかす市民参画都市

1-1-1 市民との協働の推進

新規 教育センター跡地整備事業 ……1

1-1-2 広報・広聴活動の充実

映像配信事業 ……2

新規 スマートフォンアプリ導入事業 ……3

1-1-3-1 コミュニティ活動の支援

にこにこポイント制度事業 ……4

未来戦略推進活動支援補助事業 ……5

(再掲)教育センター跡地整備事業 ……1

1-1-3-2 移住・定住・交流の促進

新婚世帯家賃等補助事業 ……6

新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金事業 ……7

新規 東京23区からのUJIターン支援事業 ……8

第2章 誰もがいきいきと暮らせる健康福祉都市

2-1-2-1 子育て支援の充実

子ども・子育て・若者支援事業計画策定事業 ……9

曽根保育園・幼稚園、米田保育園・幼稚園整備事業 ……10

2-1-4 障がい者の自立と社会参加への支援

新規 基幹相談支援センター単独設置事業 ……11

2-1-5 高齢者の福祉と社会参加の推進

介護保険事業計画策定事業 ……12

新規 介護給付等費用適正化事業 ……13

2-2-1 健康づくりの推進

新規 任意予防接種(おたふくかぜ)費用助成事業 ……14

新規 里帰り等に伴う定期予防接種費用助成事業 ……15

新規 風しんの定期予防接種事業 ……16

第3章 ふるさとを愛し思いやりとたくましさが育つ教育文化都市

3-1-2 学校教育の充実

高砂市教育振興基本計画策定事業 ……17

3-2-1 教育環境の充実

(再掲)高砂市教育振興基本計画策定事業	…17
小・中学校運営管理事業	…18
小学校施設建設事業(防犯カメラ設置事業)	…19
中学校給食事業(学校給食センター建設事業)	…20
中学校施設建設事業(各中学校配膳室増築事業)	…21

3-3-1 生涯学習の充実

(再掲)高砂市教育振興基本計画策定事業	…17
---------------------	-----

3-3-2 生涯スポーツの推進

体育施設整備事業	…22
----------	-----

3-4-1 文化芸術の推進

文化会館施設整備事業	…23
文化財保存整備事業	…24
史跡整備事業	…25

3-5-2 男女共同参画の推進

たかさご男女共同参画プラン策定事業	…26
女性活躍推進事業	…27

第4章 地域の暮らしを守る安全安心都市

4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備

危険ブロック塀等撤去支援事業	…28
新規 防災対策事業	…29
河川改良事業(鹿島川・松村川治水対策整備工事)	…30
河川改良事業(松村川排水機場整備工事)	…31
ポンプ場建設事業	…32
終末処理場建設事業	…33

第5章 自然と調和した環境共生都市

5-1-2 生活排水の適切な処理

(再掲)ポンプ場建設事業	…32
(再掲)終末処理場建設事業	…33

5-1-3 快適で衛生的な生活環境の向上と施設の整備

広域ごみ処理施設建設事業	…34
広域ごみ処理施設周辺道路整備事業	…35

5-2-1 地域環境の保全

家庭用燃料電池システム設置補助事業	…36
新規 森林環境整備事業	…37

5-3-1 快適な居住環境の整備

立地適正化計画策定事業	…38
空家等対策推進事業	…39
山電高砂駅南周辺整備事業	…40
JR曾根駅周辺整備事業	…41

5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備

コミュニティバス路線再編事業	…42
連続立体交差推進事業	…43
道路新設改良事業(自転車ネットワーク整備工事設計業務委託)	…44
道路新設改良事業(米田80・88号線道路整備工事)	…45
明姫南地区まちづくり推進事業	…46

第6章 活気があふれ躍動する産業交流都市

6-3-1 地域資源をいかした観光と地域交流

観光振興事業(歴史文化活用地域活性化推進事業)	…47
-------------------------	-----

第7章 親しみある簡素で開かれた地域経営都市

7-1-1 効果的・効率的な行政運営

次期総合計画策定事業	…48
公共施設保全計画策定事業	…49
新庁舎建設事業	…50

7-2-2 情報化の円滑な推進

(再掲)映像配信事業	…2
(再掲)スマートフォンアプリ導入事業	…3

第1章 みんなの個性をいかす 市民参画都市

教育センター跡地整備事業

当初予算額 151,060 千円

【担当課：健康文化部くらしと文化室市民活動推進課】

予 算 科 目 款：② 総務費 項：(1) 総務管理費 目：18 教育センター跡地整備事業費

第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-1 市民との協働の推進
	1-1-3-1 コミュニティ活動の支援
たかさご未来総合戦略	1-4-3 地域づくり・人づくりの支援
	1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術、スポーツ活動の振興
	1-4-5 市民活動の活性化支援
	2-1-2 子育て環境の整備
	2-2-3 家庭・地域での教育力の向上
	4-2-4 地域包括ケアシステムの構築・推進

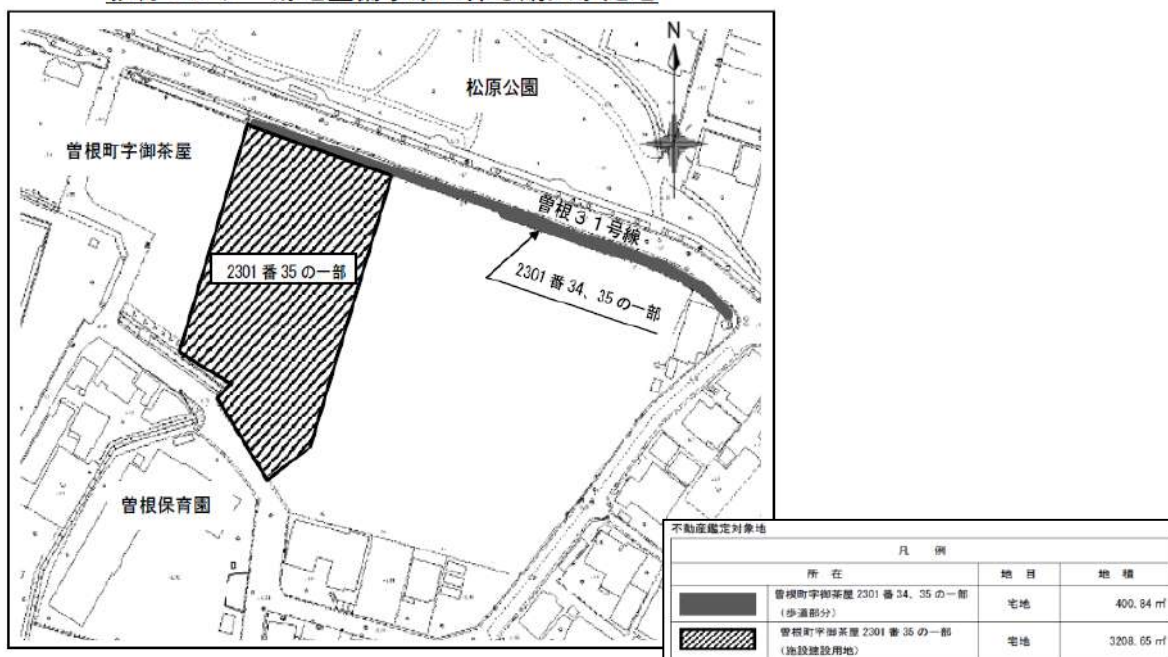
■ 事業の目的、効果

・市民活動の促進や子育て世代を支援する体制、仕組みを整えることで、世代間コミュニケーションの向上を図り、安全・安心で伝統を守り続けられる良好な地域環境を形成するため、地域交流センター、子育て支援センター等を建設する用地を購入します。

■ 内容

・(仮称)地域交流センター、子育て支援センター等建設用地の購入経費

教育センター跡地整備事業に係る購入予定地



■ 主な経費

・需用費	60千円
・公有財産購入費	151,000千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	58,890千円
・市債	82,800千円
・市の負担額	9,370千円

映像配信事業

当初予算額

3,839 千円

【担当課：議会事務局総務課】

予 算 科 目	款:① 議会費	項:(1) 議会費	目:1 議会費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-2 広報・広聴活動の充実 7-2-2 情報化の円滑な推進		
たかさご未来総合戦略			

■ 事業の目的、効果

- ・高砂市議会基本条例に掲げる広報機能の充実及び議会改革を推進します。

■ 内容

- ・本会議及び委員会の映像配信に計画的に取り組めます。

(単位:千円)

		平成31年度 (12月～3月)	平成32年度以降	平成33年度以降
本会議	インターネット	録画映像配信	ライブ映像配信	ライブ映像配信
	庁内	ライブ映像配信	—	—
委員会	インターネット	—	—	ライブ映像配信
	庁内	ライブ映像配信	ライブ映像配信	—
委託料		3,839	5,309(見込み)	6,172(見込み)

■ 主な経費

・委託料 3,839千円

■ 財源内訳

・市の負担額 3,839千円

スマートフォンアプリ導入事業

当初予算額

2,821 千円

【担当課：企画総務部総務室情報政策課】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:7 情報管理費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-2 広報・広聴活動の充実		
	7-2-2 情報化の円滑な推進		
たかさご未来総合戦略	4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化		

■ 事業の目的、効果

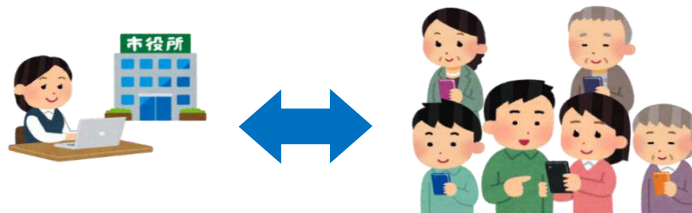
・ 第4次高砂市総合計画後期基本計画、たかさご未来総合戦略に基づき、市民サービスの向上を図るため、自治体から住民への情報発信手段の一つである「スマートフォンアプリ」を統合型方式で導入します。

昨今、益々広く個人に普及してきたスマートフォンを利用し、市民一人ひとりのニーズやライフイベントに基づいた、きめ細やかな行政サービスの提供を行い、市民の利便性の向上を図ります。

■ 内容

「スマートフォンアプリ」では、プッシュ通知等により以下の情報を発信します。

- (1) 防災
災害情報、防災情報を発信します。
- (2) 子育て・健康
子育て家庭へ役立つ情報を発信します。
- (3) 広報・イベント
広報誌の閲覧やイベント・観光情報等の発信を行います。
- (4) ごみ
ごみ収集日や分け方出し方に関する情報を発信します。
- (5) 公共施設・バス
公共施設の情報やコミュニティバスの運行情報等が確認できます。
- (6) 汎用申請・投稿
アプリの双方向性を活かし、汎用申請・投稿や簡単なアンケートを行います。



■ 主な経費

・委託料	2,420千円
・使用料及び賃借料	401千円

■ 財源内訳

・市の負担額	2,821千円
--------	---------

にこにこポイント制度事業

当初予算額

7,539 千円

【担当課：健康文化部くらしと文化室市民活動推進課】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:17 自治振興費
---------	---------	-------------	------------

第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-3-1 コミュニティ活動の支援
------------------	---------------------

たかさご未来総合戦略	1-4-5 市民活動の活性化支援
------------	------------------

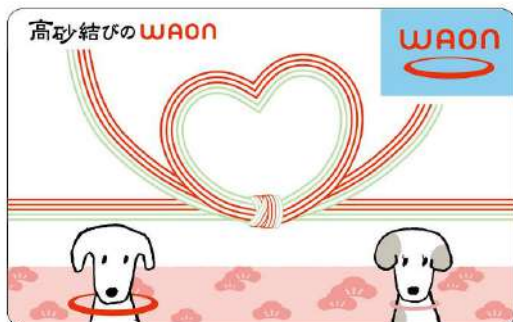
■ 事業の目的、効果

・市民の健康増進、参画と協働の推進、文化・スポーツの興隆、商業の活性化に取り組み、市民がいつもにこにこ笑顔で暮らせるまちづくりを目指すことを目的としています。

■ 内容

・本市とイオン㈱との協定により、ご当地WAONカードを発行し、市民等へ配布します。当該カードに、健診受診や各種講座・イベントなどに参加することにより、本市独自のポイント「にこにこポイント」を貯めることができます。貯まったポイントを地域産品等が当たる抽選参加資格に換えられるなど、行政サービスや市民活動に付加価値を与えて地域活性化を図ります。

平成28年9月から制度をスタートし、多くの方に参加いただいています。
制度の充実を図るため、ポイントを付与する事業を順次拡大しています。



■ 主な経費

・賃金	1,829千円
・委託料	2,486千円

■ 財源内訳

・国交付金	3,626千円
・その他財源	5千円
・市の負担額	3,908千円

未来戦略推進活動支援補助事業

当初予算額 2,800 千円

【担当課: こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:17 自治振興費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-3-1 コミュニティ活動の支援		
たかさご未来総合戦略	1-4-3 地域づくり・人づくりの支援		

■ 事業の目的、効果

・「たかさご未来総合戦略(以下、「総合戦略」という。)」の施策を推進するため、市民活動グループの設立や活動経費の一部を補助します。

■ 内容

・総合戦略の施策に基づくテーマを設定し、地域(小学校区の区域以上の範囲)で活動に取り組むグループの設立や活動(新規又は拡充のものに限る)に必要な経費の一部を補助します。

【補助内容】

補助タイプ	対象事業	交付回数	交付 限度額	予算額
<タイプⅠ> グループ設立支援型	総合戦略に基づく施策の推進活動に取り組む市民組織を設立し、地域で活動するための初期活動経費	1団体1回のみ(累計)	1回 5万円	20万円
<タイプⅡ> 戦略活動 支援型	市民組織(既存含む)が、総合戦略に基づくテーマを設定し、地域で実現するまでの活動経費	1団体4回まで(累計) (1年1回)	1回 20万円	260万円

【事業例】

テーマ	活 動
ひと(女性)が輝くまちづくりを進めます	・女性会議の設立 ・若者層や子育て世帯に魅力的なまちにするための研究・提案・活動
若者の夢をかなえる仕組みをつくれます	・若者会議の設立 ・プライダル都市をアピールするための企画・提案・活動
ふるさとへの愛着と誇りを育てます	・地域の課題の解決をするための研究・提案・活動 ・地域の良さを発掘し、発信するまちづくり活動



■ 主な経費

・負担金補助及び交付金 2,800千円

■ 財源内訳

・市の負担額 2,800千円

新婚世帯家賃等補助事業

当初予算額 6,840 千円

【担当課: こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:17 自治振興費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-3-2 移住・定住・交流の促進		
たかさご未来総合戦略	2-3-2 「結びのまち」の体系化		

■ 事業の目的、効果

・若い世代の人口減対策として新婚世帯の市内への移住・定住を支援し、元気なまちづくりを図るため、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯等に対して家賃の一部を補助します。
また経済的理由で結婚に踏み出せない若者を支援するため、世帯年収が340万円未満の新婚世帯に対して、市内の民間賃貸住宅に居住する家賃の一部に加えて引越費用を補助します。

■ 内容

・新規に婚姻した世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートに係る家賃及び新居への引越費用の一部を支援します。

(家賃) 上限1万円×12箇月分の12万円
※対象は、世帯年収600万円未満の世帯

(引越費用) 上限6万円
※対象は、世帯所得340万円未満の世帯のみ

(予定件数:家賃補助50件)



■ 主な経費

・負担金補助及び交付金	6,840千円
-------------	---------

■ 財源内訳

・国庫支出金	582千円
・市の負担額	6,258千円

新婚・子育て世帯新築住宅取得奨励金事業

当初予算額 15,500 千円

【担当課：こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:17 自治振興費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-3-2 移住・定住・交流の促進		
たかさご未来総合戦略	2-3-2 「結びのまち」の体系化		

■ 事業の目的、効果

・若い世代の移住定住の増加を図り、地域の活力と魅力ある元気な街づくりを実現するため、市内に新築住宅を取得した新婚又は子育て世帯（2世帯住宅も可）に対して、税制措置による固定資産税（家屋分）新築軽減額相当額を奨励金として1年分交付します。

■ 内容

・市内に住宅を新築または取得し居住した、新婚・子育て世帯に対して、税制措置による固定資産税（家屋分）新築軽減額相当額を翌年度に奨励金として1年分交付します。（適用対象の要件を満たしている家屋分の固定資産税の1年目の負担が実質なくなります。ただし、土地にかかる固定資産税と都市計画税は対象外。）

（新築住宅）

平成28年1月2日から平成31年1月1日までの期間に新婚・子育て世帯が居住のために高砂市内に新築または購入した住宅のこと

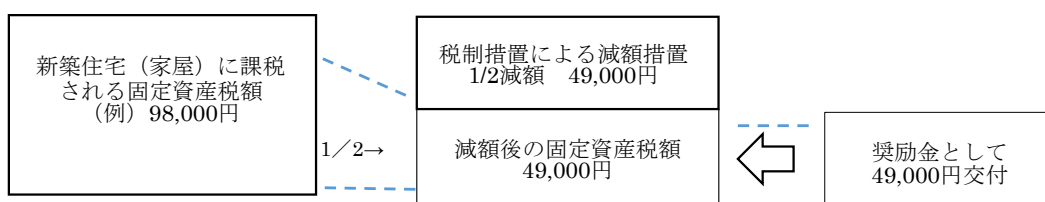
（新婚世帯）

平成25年4月1日以降に婚姻し、婚姻日における夫婦の年齢の合計が満80歳未満であること

（子育て世帯）

平成16年4月2日以降に生まれた子どもと住民票を同一とする世帯のこと

例）床面積100㎡ 評価額7,000,000円の住宅の場合（額はあくまで一例です）



（予定件数：250件）



家屋の固定資産税が1年間実質負担なし（都市計画税は除く）

※固定資産税新築軽減額相当額の交付となりますので、条件により実質負担が発生する場合があります。

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金 15,500千円

■ 財源内訳

・市の負担額 15,500千円

東京23区からのUJIターン支援事業

当初予算額 1,000 千円

【担当課: こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:17 自治振興費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	1-1-3-2 移住・定住・交流の促進		
たかさご未来総合戦略	2-3-2 「結びのまち」の体系化		

■ 事業の目的、効果

兵庫県と県内市町(32市町参画)とで連携し、推進する東京23区からの移住者、起業家向けの支援事業です。

過度な東京圏への一極集中の是正及び地方の中小企業等における担い手不足対策のため、地方創生推進交付金を活用したUJIターンによる起業・就業者の創出を図り、市内への移住・定住を支援します。

■ 内容

東京23区から別途兵庫県が構築する民間求人マッチングサイトの求人により就職し、市内へ転入してきた場合、移住者に支援金を支給します。

・移住支援金支給金額

単身での移住の場合: 50万円

世帯での移住の場合: 100万円

負担割合(国1/2、県1/4、市1/4)

(予定件数: 1世帯)

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金	1,000千円
-------------	---------

■ 財源内訳

・県支出金	750千円
・市の負担額	250千円

第2章 誰もがいきいきと 暮らせる 健康福祉都市

子ども・子育て・若者支援事業計画策定事業

当初予算額

4,353 千円

【担当課: こども未来部子育て支援室子育て支援課】

予 算 科 目	款:③ 民生費	項:(3) 児童福祉費	目:1 児童福祉総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	2-1-2-1 子育て支援の充実		
たかさご未来総合戦略	2-1-2 子育て環境の整備		

■ 事業の目的、効果

・子ども・子育て支援法に基づく5年を1期とする「子ども・子育て支援事業計画」(平成27年度から平成31年度)の第2期計画の策定を行い、子ども・子育て支援に係る基本施策と幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援についての量の見込みと確保量について定めます。

■ 内容

・「高砂市子ども・子育て・若者支援プラン」策定業務委託
アンケート調査結果を基に、第2期子ども・子育て支援事業計画を策定します。

■ 主な経費

・委託料 4,353千円

■ 財源内訳

・市の負担額 4,353千円

曾根保育園・幼稚園、米田保育園・幼稚園整備事業

当初予算額 902,539 千円

【担当課：こども未来部幼児保育課】

予 算 科 目 款:③ 民生費 項:(3) 児童福祉費 目:6 保育所建設費

第4次高砂市総合計画後期基本計画 2-1-2-1 子育て支援の充実

たかさご未来総合戦略

■ 事業の目的、効果

「高砂市子ども・子育て・若者支援プラン」に基づき、子育て世帯の多様なニーズに対応でき保育園・幼稚園の良い機能を併せ持ち質の高い幼児教育・保育を提供できるよう曾根・米田地区の保育園・幼稚園を一体化し平成32年度より認定こども園へ移行します。

■ 内容

曾根保育園・幼稚園

米田保育園・幼稚園

・整備工事に必要となる経費
 (消耗品費)
 その他消耗品
 (手数料)
 建築申請手数料
 (測量・設計等委託料)
 測量委託料
 工事影響事前調査委託料
 施工監理委託料
 (工事請負費)
 整備工事費
 (土地購入費)
 土地購入費
 (庁用器具費)
 諸備品購入費

・整備工事において必要となる経費
 (手数料)
 建築申請手数料
 (測量・設計等委託料)
 工事影響事前調査委託料
 施工監理委託料
 (工事請負費)
 整備工事費

平成32年度 債務負担行為 224,500千円

■ 主な経費

・需用費	30千円	・役務費	274千円
・委託料	33,296千円	・工事請負費	811,500千円
・公有財産購入費	57,192千円	・備品購入費	247千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	161,596千円
・市債	647,500千円
・市の負担額	93,443千円

基幹相談支援センター単独設置事業

当初予算額 10,940 千円

【担当課：福祉部地域福祉室障がい・地域福祉課】

予 算 科 目	款:③ 民生費	項:(1) 社会福祉費	目:2 障害者援助費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	2-1-4 障がい者の自立と社会参加への支援		
たかさご未来総合戦略			

■ 事業の目的、効果

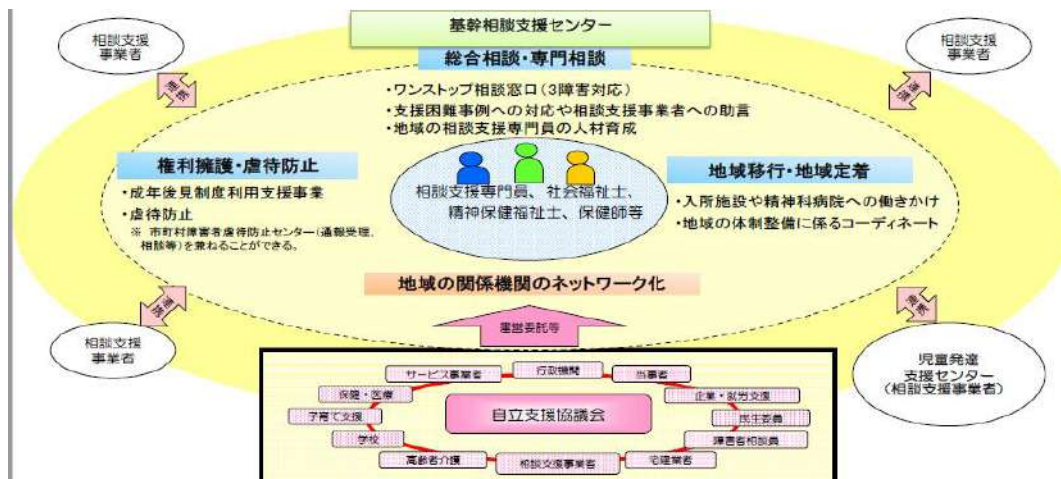
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)第77条の2に規定する「基幹相談支援センター」を設置し、障がい当事者やその家族・支援者などがいつでも気軽に相談できる専門機関を設けることで、市内の障がい者(児)が安心して地域で暮らせるよう支援します。

■ 内容

障害者総合支援法第77条第1項第3号に規定する下記の市町村地域生活支援事業(相談支援事業)を受託先法人の事務所内で実施します。

・障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、訪問、連絡調整等を行います。

・障害者等に対する虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整、その他の障害者等の権利の擁護のために必要な援助を行います。



■ 主な経費

・委託料 10,940千円

■ 財源内訳

・国庫支出金 5,470千円
 ・県支出金 2,735千円
 ・市の負担額 2,735千円

介護保険事業計画策定事業

当初予算額 4,892 千円

【担当課：福祉部地域福祉室高年介護課】

予 算 科 目 介護保険事業特別会計

第4次高砂市総合計画後期基本計画 2-1-5 高齢者の福祉と社会参加の推進

たかさご未来総合戦略 4-2-4 地域包括ケアシステムの構築・推進

■ 事業の目的、効果

・高齢者の動向を分析し、平成37(2025)年度の介護需要と必要な保険料水準を推計するとともに、第8期介護保険事業計画の中で目指す目標と実現に向けた具体的な施策を明らかにします。

それらを踏まえて中長期的な視野に立った施策の展開を図り、地域包括ケアシステムをより深化推進させることで、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし、地域を構成する重要な一員として尊重される社会の構築を目指します。

■ 内容

・老人福祉法に基づく「高齢者福祉計画」と介護保険法に基づく「介護保険事業計画」(第8期)を一体的に策定します。

【事業期間】 平成31(2019)年度、平成32(2020)年度 (2か年事業)

【事業費】 平成31年度 アンケート調査の実施 4,892千円
平成32年度 介護保険事業計画の策定 3,317千円

【事業内容】

第8期介護保険事業計画の策定に向け、高齢者のニーズや実態把握を目的に高齢者を対象としたアンケート調査を行い、日頃の健康や活動の状況、保健福祉サービスの利用状況、介護ニーズ等を調査し、計画策定に必要な基礎資料を収集します。

■ 主な経費

・委託料 4,892千円

■ 財源内訳

・市の負担額 4,892千円

介護給付等費用適正化事業

当初予算額

891 千円

【担当課:福祉部地域福祉室高年介護課】

予 算 科 目 介護保険事業特別会計

第4次高砂市総合計画後期基本計画 2-1-5 高齢者の福祉と社会参加の推進

たかさご未来総合戦略 4-2-4 地域包括ケアシステムの構築・推進

■ 事業の目的、効果

ケアプランの点検を行うことで、より質の高いケアマネジメントとし、適切な介護サービスを提供して介護給付の適正化を図ります。

介護給付の適正化を図ることは、利用者に対する適切な介護サービスを確保するとともに、不適切な給付が削減されることで、介護保険制度の信頼感を高め、介護給付費や介護保険料の増大を抑制することを通じ、持続可能な介護保険制度の構築に資するものです。

■ 内容

介護支援専門員資格者に委託し、市内居宅介護支援事業所について、下記の内容を実施します。

- ①保険者全体の傾向や、事業者別の傾向、特徴的な給付を現状分析し、市における優先的な取り組みを検討します。
- ②現状分析及び給付実績を基に給付状況を精査し、点検が必要と考えられる事業所を抽出します。
- ③抽出した事業者へ通知し、プランの確認を行うことで、必要なプランの見直しを促し、同様のケースの再発を防止します。また、必要に応じてケアプランの点検を実施し、介護支援専門員に助言・指導を行います。

■ 主な経費

・委託料	891千円
------	-------

■ 財源内訳

・国庫支出金	343千円
・県支出金	171千円
・保険料(1号)	206千円
・市の負担額	171千円

任意予防接種(おたふくかぜ)費用助成事業

当初予算額

1,445 千円

【担当課: 健康文化部健康市民室健康増進課】

予 算 科 目	款:④ 衛生費	項:(1) 保健衛生費	目:2 予防費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	2-2-1 健康づくりの推進		
たかさご未来総合戦略			

■ 事業の目的、効果

おたふくかぜはムンプスウイルスの飛沫感染後、増殖したウイルスが全身に広がり、各臓器に病変を起こします。主な症状は、発熱や耳下腺の腫れなどですが、年長児や成人が罹患すると、症状がさらに著明となり、合併症の頻度が高くなります。合併症では無菌性髄膜炎(1~10%)がもっとも多く、他に脳炎や膵炎、男性では精巣炎なども知られています。女性では卵巣炎を合併することもあります。精巣炎・卵巣炎は、のちに不妊症の原因となることもあります。また、最近は特に難聴への注意がうながされており、聴力障害が起こると回復困難といわれています。また、罹患すると保育所や学校をかなり長期間休まなければならないことも考慮し、幼児期での免疫をつくるために、おたふくかぜワクチン予防接種費用の一部を助成します。

■ 内容

- 【対 象 者】 市内に住民登録がある平成30年4月2日生まれ以降の児
- 【助成期間】 満1歳から2歳の誕生日前日まで
- 【実施場所】 市内協力医療機関
- 【助 成 額】 2,000円(上限)1人1回のみ
- 【助成方法】 対象者に助成券を交付し、助成券を実施医療機関に提示してもらうことで、実施医療機関が定めた額から2,000円が差し引かれます。

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金	1,400千円
・需用費	28千円
・役務費	17千円

■ 財源内訳

・市の負担額	1,445千円
--------	---------

里帰り等に伴う定期予防接種費用助成事業

当初予算額

722 千円

【担当課：健康文化部健康市民室健康増進課】

予 算 科 目	款：④ 衛生費	項：(1) 保健衛生費	目：2 予防費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	2-2-1 健康づくりの推進		
たかさご未来総合戦略			

■ 事業の目的、効果

予防接種法で定める定期予防接種について、里帰り等のやむを得ない事情により高砂市の委託医療機関以外の医療機関で接種する場合に負担する接種費用を助成することで、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

■ 内容

【対象者】

予防接種の接種日時点で高砂市に住民票があり、やむを得ない事情により高砂市の委託医療機関以外の国内の医療機関において定期予防接種を受けたもの

【助成内容】

事前に申請を受けた者の定期予防接種について、予防接種に要した実費を助成します。ただし、接種日の属する年度に高砂市が実施する予防接種の委託単価を限度額とします。

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金	716千円
・需用費	6千円

■ 財源内訳

・市の負担額	722千円
--------	-------

風しんの定期予防接種事業

当初予算額 32,070 千円

【担当課：健康文化部健康市民室健康増進課】

予 算 科 目	款：④ 衛生費	項：(1) 保健衛生費	目：2 予防費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	2-2-1 健康づくりの推進		
たかさご未来総合戦略			

■ 事業の目的、効果

現在の風しんの発生状況等を踏まえた厚生労働省の方針により、風しん感染拡大防止のため、現行の予防接種法に基づく1歳児及び小学校入学前の子に対して行っている風しんの定期予防接種に加え、風しん抗体保有率の低い世代の男性に対する予防接種及び抗体検査を追加的対策として行います。

なお、本市では定期予防接種とは別に、妊娠を希望する女子等に対する風しんワクチン予防接種費助成事業を実施しています。

■ 内容

【実施時期】

平成34年3月31日までの時限措置として実施します。

【対象者】

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性。

※平成31年度は上記対象者のうち昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性に個別通知をします。

【実施方法】

対象者に個別通知をし、医療機関等で風しんの抗体検査を行い、結果が陰性だった者について、風しんの定期接種を行います。

【周知方法】

個別通知、広報、ホームページ等

■ 主な経費

・委託料	29,666千円
・需用費	350千円
・役務費	700千円
・負担金補助及び交付金	1,354千円

■ 財源内訳

・市の負担額	32,070千円
--------	----------

第3章 ふるさとを愛し
思いやりと
たくましさが育つ
教育文化都市

高砂市教育振興基本計画策定事業

当初予算額

2,859 千円

【担当課：教育部教育推進室教育総務課】

予 算 科 目	款:⑪ 教育費	項:(1) 教育総務費	目:2 事務局費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-1-2 学校教育の充実 3-2-1 教育環境の充実 3-3-1 生涯学習の充実		
たかさご未来総合戦略	2-2-1 教育環境の整備 2-2-2 学校教育の充実 2-2-3 家庭・地域での教育力の向上 2-2-4 子どもの読書活動の推進		

■ 事業の目的、効果

・「ふるさと高砂を愛し、思いやりとたくましさで満ちあふれた人づくり」を基調に教育の充実に取り組んできた第2期高砂市教育振興基本計画(平成27年度～平成31年度)の計画期間満了を控え、社会情勢の変化や国、県の第3期教育振興基本計画の策定内容を踏まえ、高砂市がめざす教育の方向性と今後講ずるべき施策等を示す第3期高砂市教育振興基本計画を策定します。

■ 内容

平成32(2020)年度から平成36(2024)年度までの5年間を計画期間とする第3期高砂市教育振興基本計画を策定します。

- ・学識経験者等による策定委員会の経費
- ・計画策定業務委託料

■ 主な経費

・報償費	147千円
・委託料	2,700千円 ほか

■ 財源内訳

・市の負担額	2,859千円
--------	---------

小・中学校運営管理事業

当初予算額 26,736 千円

【担当課：教育部教育推進室教育総務課】

予 算 科 目	款:⑪ 教育費	項:(2) 小学校費	目:1 学校管理費
	款:⑪ 教育費	項:(3) 中学校費	目:1 学校管理費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-2-1 教育環境の充実		
たかさご未来総合戦略	2-2-1 教育環境の整備		

■ 事業の目的、効果

ここ数年、夏は猛暑、冬は寒波となる傾向が強く、各家庭でも空調設備が設置されている中で、学校での活動中に、特に夏季は児童生徒への体調面での負担が増えている。国も社会情勢の変化から平成30年4月1日付で学校環境衛生基準を改訂した。各小・中学校の普通教室等に空調設備を設置することで、熱中症など気候が原因となる児童生徒の体調不良を未然に防止し、あわせて教育環境の質の向上を図る。

■ 内容

整備にかかる期間をできるだけ短縮するため、リース方式により普通教室、特別支援教室等に空調設備を整備する。債務負担行為に基づく契約によりすでに事業に着手しており、7月から供用を開始する。国庫補助等の財源を活用するために9月末を目途に設備の購入を計画していることから、購入までのリース期間(3箇月)の機器借上料を計上する。

■ 参考

第10回平成30年度高砂市一般会計補正予算で、購入時期を平成31年9月末と設定して空調設備の購入経費を計上する。

補正予算計上額

公有財産購入費 1, 290, 109千円

(小学校 830, 778千円 中学校 459, 331千円)

■ 主な経費

・機器借上料(平成31年7月から平成31年9月まで)

小学校 17, 262千円

中学校 9, 474千円

■ 財源内訳

・市の負担額

小学校 17, 262千円

中学校 9, 474千円

小学校施設建設事業(防犯カメラ設置事業)当初予算額 **12,400** 千円

【担当課: 教育部教育推進室教育総務課】

予 算 科 目	款:⑪ 教育費	項:(2) 小学校費	目:5 学校建設費
---------	---------	------------	-----------

第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-2-1 教育環境の充実
------------------	---------------

たかさご未来総合戦略	2-2-1 教育環境の整備
------------	---------------

■ 事業の目的、効果

・防犯カメラの設置とその周知により、事件発生を未然に防止し、児童及び施設の安全を確保することと、事件が発生した場合の早期解決を目的とします。

■ 内容

・既に設置されている米田西小学校を除く、小学校9校に防犯カメラを設置します。

■ 主な経費

・工事請負費	12,400千円
--------	----------

■ 財源内訳

・市の負担額	12,400千円
--------	----------

中学校給食事業(学校給食センター建設事業)

当初予算額 1,319,984 千円

【担当課:教育部学校教育室学務課】

予 算 科 目	款:⑪ 教育費	項:(3) 中学校費	目:2 給食費
	款:⑪ 教育費	項:(3) 中学校費	目:5 学校建設費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-2-1 教育環境の充実		
たかさご未来総合戦略	2-2-1 教育環境の整備		

■ 事業の目的、効果

・荒井中学校・松陽中学校・竜山中学校・宝殿中学校・鹿島中学校の生徒へ給食を提供するための、学校給食センターを新設し、平成31年度の3学期から給食を始めるために必要な備品を調達します。

・中学校における給食は、生徒の心身の健全な発達に資するものである重要な役割を果たすものです。センター方式で給食を提供することは、建設費・ランニングコストが抑えることができるとともに、統一した衛生管理を行い、5校すべての生徒へ一斉に給食提供を行うことができます。

■ 内容

・平成30年度に引き続き、学校給食センターの本体工事を行います。

・学校給食センターの施設運営経費と各中学校において給食開始に必要な配膳備品等を整えます。



■ 主な経費

・需用費	55,099千円
・委託料	60,487千円
・工事請負費	1,166,044千円
・備品購入費	35,637千円
・事務費	2,717千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	138,576千円
・市債	794,500千円
・市の負担額	386,623千円
・その他	285千円

中学校施設建設事業(各中学校配膳室増築事業)

当初予算額 563,552 千円

【担当課：教育部教育推進室教育総務課】

予 算 科 目 款:⑪ 教育費 項:(3) 中学校費 目:5 学校建設費

第4次高砂市総合計画後期基本計画 3-2-1 教育環境の充実

たかさご未来総合戦略 2-2-1 教育環境の整備

■ 事業の目的、効果

給食センター建設にあたり、荷受室及び各階に配膳室を増築します。

・給食センターから配送したコンテナを外部から直接搬入できる専用の荷受口等を設置するものです。また、増築することによって耐震化されている既設の校舎に影響なく、給食開始まで安全で衛生的な隔離された部屋が確保されます。

■ 内容

荒井中学校、竜山中学校、松陽中学校、宝殿中学校、鹿島中学校に荷受室及び各階の配膳室を増築します。

- ・ワゴンを各階へ運ぶ小荷物専用昇降機の設置費
- ・配送トラックの配膳室への進入路の整備費
- ・各教室へワゴンで運ぶための段差解消等の校舎内改修費
- ・工事施工監理委託料
- ・工事影響事後調査委託料

■ 主な経費

・工事請負費	554,078千円
・手数料	249千円
・委託料	9,225千円

■ 財源内訳

・市債	420,800千円
・市の負担額	142,752千円

体育施設整備事業

当初予算額 19,405 千円

【担当課：健康文化部くらしと文化室文化スポーツ課】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:21 文化スポーツ振興費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-3-2 生涯スポーツの推進		
たかさご未来総合戦略	1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興		

■ 事業の目的、効果

・利用者が安心して競技に臨める環境を整備するため、経年劣化した総合体育館アリーナの柔道畳の更新を行います。

■ 内容

・高砂市総合体育館アリーナの柔道畳の更新を行います。



■ 主な経費

・備品購入品費 19,405千円

■ 財源内訳

・市の負担額 19,405千円

文化会館施設整備事業

当初予算額 47,520 千円

【担当課：健康文化部くらしと文化室文化スポーツ課】

予 算 科 目	款：② 総務費	項：(1) 総務管理費	目：22 文化会館費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-4-1 文化芸術の推進		
たかさご未来総合戦略	1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興		

■ 事業の目的、効果

- ・文化会館の安定的な催事運営を確保するため、耐用年数を経過した舞台照明調光操作卓の更新を行います。

■ 内容

- ・舞台照明調光操作卓の更新を行います。



■ 主な経費

・備品購入費	47, 520千円
--------	-----------

■ 財源内訳

・市債	35, 600千円
・市の負担額	11, 920千円

文化財保存整備事業

当初予算額

380 千円

【担当課:教育部教育推進室生涯学習課】

予 算 科 目	款:⑪ 教育費	項:(5) 社会教育費	目:2 文化財保護費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-4-1 文化芸術の推進		
たかさご未来総合戦略	1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興 3-4-1 地域資源の発掘と活用		

■ 事業の目的、効果

・兵庫県指定重要有形文化財 石造五輪塔(阿弥陀共同墓地)の保存修理事業を実施します。石造五輪塔は、鎌倉時代の文保2年(1318)に建立された、高砂市内最古の中世石造物です。長年の経年劣化により傷んだ箇所の修理などを行います。

■ 内容

・文化財管理者が実施する保存修理事業に対し、補助を行います。



■ 主な経費

・負担金補助金及び交付金 380千円

■ 財源内訳

・市の負担額 380千円

史跡整備事業

当初予算額 1,320 千円

【担当課:教育部教育推進室生涯学習課】

予算科目	款:⑪ 教育費	項:(5) 社会教育費	目:2 文化財保護費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-4-1 文化芸術の推進		
たかさご未来総合戦略	1-4-4 生涯学習の充実、文化芸術・スポーツ活動の振興 3-4-1 地域資源の発掘と活用		

■ 事業の目的、効果

・平成29年度に策定された、国史跡「石の宝殿及び竜山石採石遺跡」整備基本計画にもとづき、史跡の保存活用を図るため、史跡整備事業を実施します。

・史跡の価値を確実に保存し顕在化するための整備や、史跡を理解し活用を図るための整備を推進します。

■ 内容

・史跡整備計画にもとづき、所有者が実施する整備事業に対し補助を行います。



国史跡 石の宝殿及び竜山石採石遺跡



整備イメージ図

■ 主な経費

・報償費	130千円
・旅費	164千円
・負担金補助金及び交付金	1,026千円 ほか

■ 財源内訳

・市の負担額	1,320千円
--------	---------

たかさご男女共同参画プラン策定事業

当初予算額

1,543 千円

【担当課: こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:20 男女共同参画推進費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-5-2 男女共同参画の推進		
たかさご未来総合戦略	1-3-4 男女共同参画の推進		

■ 事業の目的、効果

・平成29年3月に策定した第2次たかさご男女共同参画プラン【改訂版】(平成29年度から平成32年度までの4箇年計画)の第3次プラン策定に伴い、ニーズ調査を実施し、平成32年度にかけてプランの策定を行います。

■ 内容

・「第3次たかさご男女共同参画プラン」策定業務委託料

新プラン策定にあたり、高砂市における男女共同参画全般に対する市民の意向を把握するため市民アンケートを実施します。

アンケート調査の調査対象は、高砂市内に在住する20歳以上の人1,000人を予定しており、対象者を抽出し、郵送配布、調査票の回収を行い、データ入力、集計、分析、調査報告書の作成を委託します。

男女共同参画社会に関する市民の意識やニーズを把握し、今後の施策を展開する上での基礎資料とします。

平成31年度 市民意識調査

平成32年度 計画策定業務(債務負担2,710千円)

■ 主な経費

・委託料	1,540千円
・需用費	3千円

■ 財源内訳

・市の負担額	1,543千円
--------	---------

女性活躍推進事業

当初予算額

957 千円

【担当課: こども未来部未来戦略推進室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:20 男女共同参画推進費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	3-5-2 男女共同参画の推進		
たかさご未来総合戦略	1-3-2 女性施策の充実		

■ 事業の目的、効果

・子育て世代や自分のライフステージに応じて働きたい女性、地域で何かを始めたい方とたかさご女性活躍推進会議委員をキーパーソンとして、ワークショップ等を開催します。
誰もが自分らしく活躍できるよう、仕事や地域活動、自身の得意分野を活かす取組の共有やさまざまな分野の方との連携や活動に向けて、さらなる広がりをもつ機会を創出します。

■ 内容

●地元企業合同就職面接会

日程 平成31年6月27日(木)

場所 高砂市生石研修センター

対象 就業を希望する女性

内容 ハローワーク加古川と協働し、地元企業等と女性の就業希望者の面接会を行います。

●たかさご女性会議の開催

日程 平成31年11月

場所 ユーアイ福祉交流センター

対象 高砂市内在住・在勤の女性 50人

内容 地域参加意識を高める基調講演と参加者各々の社会や地域での活動、課題に対応する内容で参加型ワークショップを開催する。

●たかさご女性活躍推進会議

・委員構成 《「学識経験者」、「産業界」、「保育・子育て関係者」、「行政関係(ハローワーク加古川)」、「住民代表(団体)」、「住民代表(公募)」、「医療・介護関係者」、「その他」》

・開催予定回数 年3回

■ 主な経費

・報償費	132千円
・委託料	645千円
・需用費	153千円

■ 財源内訳

・県支出金	407千円
・市の負担額	550千円

第4章 地域の暮らしを守る 安全安心都市

危険ブロック塀等撤去支援事業

当初予算額 4,000 千円

【担当課：まちづくり部まちづくり推進室建築指導課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:2 建築指導費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-2-2 防災対策の充実		

■ 事業の目的、効果

・大阪府北部地震の被害を鑑み、倒壊等、保安上危険性のある危険ブロック塀等を撤去しようとする者に対し、その費用の一部を補助することにより、安全で安心なまちづくりの推進に資することを目的とします。

■ 内容

危険ブロック塀等の撤去工事の費用に対する補助を行います。

・補助率 2/3

・補助対象(民間施設に限る)

個人住宅/自治会等の集会施設	上限	200千円
保育所/認定こども園	上限	900千円
社会福祉施設(特別養護老人ホーム等)	上限	1,600千円

・補助要件

一般の通行の用に供する道に面するブロック塀等で、以下に該当するもの
高さが60cmを超え、建築基準法の規定に適合していないもの
老朽化等により市長が危険と認めるもの

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金 4,000千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	2,000千円
・県支出金	1,000千円
・市の負担額	1,000千円

防災対策事業

当初予算額 1,296 千円

【担当課：企画総務部危機管理室】

予 算 科 目 款:⑩ 消防費 項:(1) 消防費 目:5 災害対策費

第4次高砂市総合計画後期基本計画 4-1-2-1 防災意識の高揚と防災施設の整備

たかさご未来総合戦略 4-2-2 防災対策の充実

■ 事業の目的、効果

洪水浸水想定区域における円滑かつ迅速な避難の確保を図るとともに、土砂災害特別警戒区域等における警戒避難体制の整備を図るためWEB版ハザードマップを作成し公表することにより、市民の減災意識の高揚を図ります。

■ 内容

- ・災害種別ごとに階層化(レイヤ化)し、必要な情報を地図上に見やすく表示します。
- ・地図の縮尺を変更できるようにします。
- ・端末ごとに最適な画面サイズを自動で選択し表示します。
- ・ホームページへのアクセス集中による負荷を軽減します。

※地図に合わせて、災害情報も拡大縮小します。
広域から詳細までの土砂災害や水害エリアの確認ができます。



■ 主な経費

委託料 1,296千円

■ 財源内訳

国庫補助金 648千円
市の負担額 648千円

河川改良事業(鹿島川・松村川治水対策整備工事) 当初予算額 163,000 千円

【担当課:治水対策室治水計画課】

予 算 科 目 款:⑧ 土木費 項:(3) 河川費 目:3 河川改良費

第4次高砂市総合計画後期基本計画 4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備

たかさご未来総合戦略 4-2-1 治水対策の充実

■ 事業の目的、効果

・「第4次高砂市総合計画後期基本計画」及び「たかさご未来総合戦略」に基づき、市民の安心・安全を確保するため、本事業を行います。

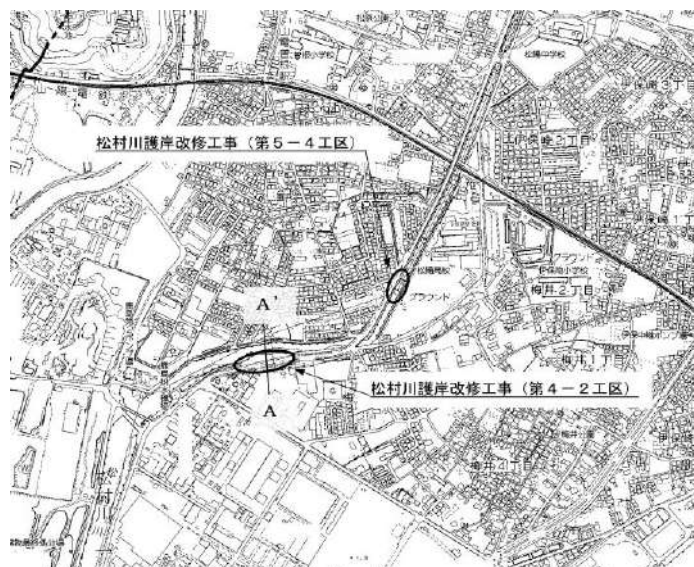
特に、平成23年9月台風12号で、松村川流域において床上浸水123戸及び床下浸水1,026戸の被害が発生し、山陽電鉄の軌道が浸水して不通となるなど、被害解消が急務となっているため、早期の事業完了を目指します。

■ 内容

・工事請負費

松村川護岸改修工事(4-2工区)

松村川護岸改修工事(5-4工区)



■ 主な経費

・工事請負費 163,000千円

■ 財源内訳

・国庫補助 38,000千円
・市債 112,500千円
・市の負担額 12,500千円

河川改良事業(松村川排水機場整備工事)

当初予算額 2,033,000 千円

【担当課:治水対策室治水計画課】

予 算 科 目	款:⑧ 土木費	項:(3) 河川費	目:3 河川改良費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-2-1 治水対策の充実		

■ 事業の目的、効果

・「第4次高砂市総合計画後期基本計画」及び「たかさご未来総合戦略」に基づき、市民の安心・安全を確保するため、本事業を行います。

さらに、準用河川松村川の河川改良事業(洪水対策)と併せて事業を進めることで、効果的に流域の浸水被害解消を行います。

■ 内容

・委託料

松村川排水機場積算業務委託

高潮対策事業工事監理委託(排水機場(機械・電気))

・工事請負費

○松村川防潮水門建設工事

○松村川排水機場建設工事(土木・建築)

○松村川排水機場建設工事(機械設備)

松村川排水機場建設工事(電気設備)



■ 主な経費

・委託料	10,000千円
・工事請負費	2,023,000千円

■ 財源内訳

・市債	2,030,000千円
・市の負担額	3,000千円

ポンプ場建設事業

当初予算額 152,500 千円

【担当課：上下水道部技術管理室下水道施設課】

予 算 科 目	下水道事業会計
第4次高砂市総合計画後期基本計画	4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備 5-1-2 生活排水の適切な処理
たかさご未来総合戦略	4-2-1 治水対策の充実

■ 事業の目的、効果

- ・市内の浸水区域に対し、計画排水能力を確保するためポンプ場の増設を行い、浸水被害軽減のための整備を進めます。
- ・公共水域の水質保全や浸水被害軽減のため、老朽化したポンプ場について下水道長寿命化計画に基づき、改築及び更新工事を実施し、施設及び設備の長寿命化を図ります。

■ 内容

- ・間の川ポンプ場において主ポンプの増設工事を行います。
(債務負担 H32)
- ・下水道長寿命化計画に基づき、天川第2ポンプ場においてはポンプ設備の機能維持のための改築工事、天川ポンプ場においては建屋の防水機能維持のための改修工事を実施します。
- ・平成33年度から実施する補助対象の改築工事に伴う下水道ストックマネジメント計画を策定するため、委託を実施します。

■ 主な経費

・委託料	53,000千円
・工事請負費	99,500千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	53,125千円
・企業債	99,300千円
・自主財源	75千円

終末処理場建設事業

当初予算額 1,751,320 千円

【担当課：上下水道部技術管理室下水道施設課】

予 算 科 目	下水道事業会計
第4次高砂市総合計画後期基本計画	4-1-2 防災意識の高揚と防災施設の整備 5-1-2 生活排水の適切な処理
たかさご未来総合戦略	4-2-1 治水対策の充実

■ 事業の目的、効果

- ・高砂排水区において、計画排水能力を確保するため高砂浄化センター雨水ポンプ施設の建設を行い、浸水被害軽減のための整備を進めます。
- ・公共水域の水質保全のため、老朽化した伊保浄化センター機械濃縮設備及び非常用発電機設備について、長寿命化計画に基づき、改築及び更新工事を実施し、施設及び設備の長寿命化を図ります。

■ 内容

- ・高砂浄化センター雨水ポンプ施設の建設工事について、引き続き日本下水道事業団に工事委託を行い、事業を進めます。
(債務負担 H29-H31)
- ・長寿命化計画に基づき、耐用年数を超過し、老朽化した伊保浄化センター機械濃縮設備及び非常用発電機設備について改築のため更新工事を実施します。

■ 主な経費

・委託料	1,261,000千円
・工事請負費	490,320千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	472,660千円
・企業債	1,278,600千円
・自主財源	60千円

第5章 自然と調和した 環境共生都市

広域ごみ処理施設建設事業

当初予算額 1,894,999 千円

【担当課:生活環境部広域ごみ処理施設建設推進室】

予 算 科 目 広域ごみ処理事業特別会計

第4次高砂市総合計画後期基本計画 5-1-3 快適で衛生的な生活環境の向上と施設の整備

たかさご未来総合戦略 4-4-4 その他広域的な取組

■ 事業の目的、効果

・東播2市2町(本市、加古川市、稲美町、播磨町)によるごみ処理広域化(可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみ)のため、平成34年度の稼働に向け、広域ごみ処理施設を建設します。建設する施設は、現高砂市美化センター以上に厳しい公害防止基準を設けることにより周辺環境への配慮に努めるとともに、余熱を利用した高効率発電の導入等によりエネルギーの効率化を図ります。さらに、建設から稼働開始後の施設運営までを民間事業者に一体発注することで事業をより適切かつ効果的に進めます。

■ 内容

・平成34年度の稼働に向け、可燃ごみ処理施設、不燃粗大ごみ処理施設及び付属施設の建設工事を実施します。



■ 主な経費

・委託料	55,491千円
・工事請負費	1,839,508千円

■ 財源内訳

・国庫交付金	461,667千円
・諸収入	1,120,035千円
・市債	265,200千円
・市の負担額	48,097千円

広域ごみ処理施設周辺道路整備事業

当初予算額 35,790 千円

【担当課：生活環境部広域ごみ処理施設建設推進室】

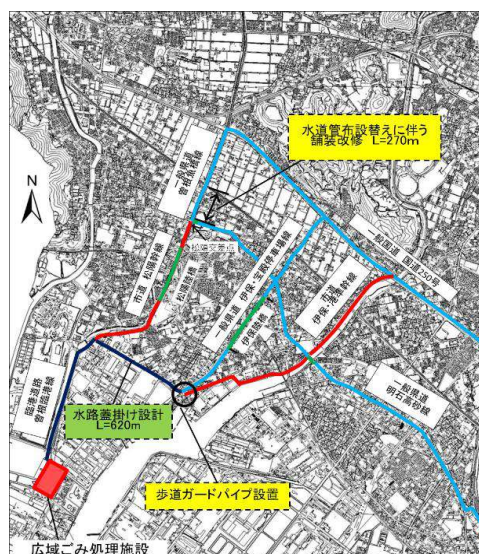
予 算 科 目	広域ごみ処理事業特別会計
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-1-3 快適で衛生的な生活環境の向上と施設の整備
たかさご未来総合戦略	4-4-4 その他広域的な取組

■ 事業の目的、効果

・東播2市2町(本市、加古川市、稲美町、播磨町)によるごみ処理広域化(可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみ)のため建設する広域ごみ処理施設において、建設工事中及び稼働開始後の沿道環境等の保全のため、周辺道路について必要な整備を実施します。

■ 内容

・広域ごみ処理施設建設中の工事関係車両及び稼働開始後のごみ搬入車両による交通量の増加の沿道環境への対策について、騒音対策として、水道管布設替えの際の道路舗装改修への費用の一部を負担します。また、安全対策として、梅井東交差点付近の歩道にガードパイプの設置工事及び水路蓋掛け設計を行います。



■ 主な経費

・委託料	20,000千円
・工事請負費	500千円
・負担金補助及び交付金	15,290千円

■ 財源内訳

・諸収入	27,965千円
・市の負担額	7,825千円

家庭用燃料電池システム設置補助事業

当初予算額 3,000 千円

【担当課:生活環境部環境経済室環境政策課】

予 算 科 目	款:④ 衛生費	項:(1) 保健衛生費	目:4 環境保全対策費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-2-1 地域環境の保全		
たかさご未来総合戦略	1-1-3 良好な住宅地の確保 4-1-3 生活の質の向上		

■ 事業の目的、効果

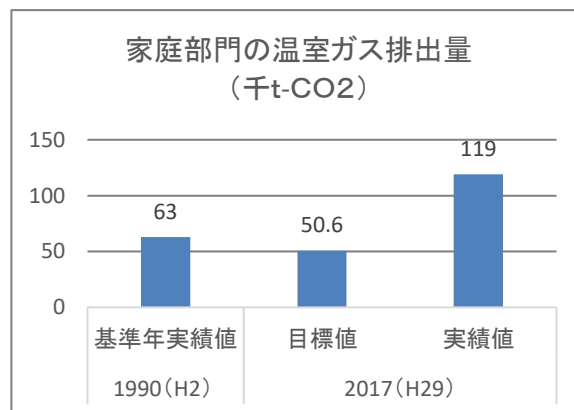
・平成24年3月策定「高砂市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に基づき、温室効果ガスの排出量削減に取り組んでいますが、高砂市における温室効果ガスの排出量の推計値は、平成29年度においても基準年度としている1990(平成2)年度と比べ増加し、計画通りの進捗が難しい状況です。

・特に、家庭部門においては基準年度の約1.9倍の増加となっております。

・「高砂市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」では、家庭部門での削減行動の指標として、①家庭用太陽光発電システム設置件数②高効率給湯器導入件数③エコカー導入台数を設定していますが、中でも、高効率給湯器の導入件数が目標と比べ進捗が思わしくないのが現状です。

・家庭や日常生活での温室効果ガス排出の削減について協議する「高砂市地球温暖化対策地域協議会」において、省エネ・省CO₂に寄与する機器の導入に対する補助は、有用であるとの意見が多数ありました。

・平成27年度から、高効率給湯器の中でも特に省エネ・省CO₂に効果があり、将来のエネルギー技術を担う水素を活用した「家庭用燃料電池システム(エネファーム)」への補助を行っています。



■ 内容

- ・高砂市内の自らが住む住宅に、国のエネファーム設置補助を受けてエネファームを設置する方に、1件につき5万円の補助をします。
- ・高砂市に市税の滞納がない方の申請に限ります。
- ・工事施工業者は市内・市外を問いません。
- ・1住宅につき1回の補助です。
- ・予算の範囲内で先着順により受け付けます。

■ 主な経費

・負担金補助及び交付金 3,000千円

■ 財源内訳

・市の負担額 3,000千円

森林環境整備事業

当初予算額 1,300 千円

【担当課:生活環境部環境経済室産業振興課】

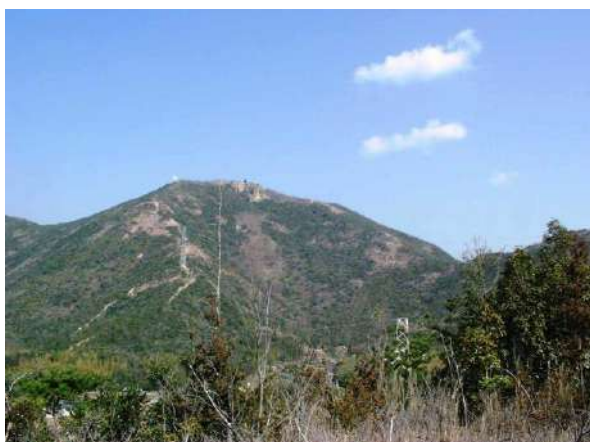
予 算 科 目	款:⑥ 農林水産業費	項:(1) 農業費	目:8 林業費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-2-1 地域環境の保全		
たかさご未来総合戦略	4-1-3 生活の質の向上		

■ 事業の目的、効果

地球温暖化防止や災害防止等を図るため、平成31年度から都道府県及び市町村に譲与される森林環境譲与税を活用し、地域の実情に応じた適正な森林整備等を行います。

■ 内容

森林を適切に管理するため、人工林の現状確認・境界確認・境界画定及び森林所有者への意向調査等を計画的に実施します。



■ 主な経費

・委託料 1,300千円

■ 財源内訳

・市の負担額 1,300千円

立地適正化計画策定事業当初予算額 **1,789** 千円

【担当課:まちづくり部まちづくり推進室都市政策課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:1 都市計画総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-1	快適な居住環境の整備	
たかさご未来総合戦略	4-1-1	駅前再整備とコンパクトシティの検討	

■ 事業の目的、効果

・立地適正化計画は、都市再生特別措置法(平成14年法律第22号)の一部改正(平成26年8月)により、市町村が都市全体の観点から作成する居住機能や医療・福祉・商業等の立地、公共交通の充実等に関する計画です。

本市においても、少子高齢化が進む中、都市全体の構造を見直し、居住や都市の生活を支える機能の誘導によるコンパクトなまちづくりと、地域交通との連携による、「コンパクトシティ」を構築するため、立地適正化計画を策定します。

■ 内容

・債務負担行為により平成29年度から平成31年度の3箇年で計画を策定します。

『平成29年度』

- ・都市機能の現状調査
- ・都市機能の利用実態調査(アンケート調査)

・地区カルテ(※1)の作成

『平成30年度』

・都市機能誘導区域(※2)の設定

- ・居住誘導区域(※3)の設定
- ・県及び国との調整

『平成31(2019)年度』

- ・素案の作成と庁内調整
- ・公聴会、都市計画審議会資料作成
- ・計画書の作成

※1 地区カルテとは、本市を全国や同規模都市の平均値と比較することにより、評価分野別に、社会情勢(現状)や都市的問題(課題)の現況を示すものです。

※2 都市機能誘導区域とは、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域をいいます。

※3 居住誘導区域とは、人口減少の中にあっても、一定のエリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるように居住を誘導すべき区域をいいます。

■ 主な経費

・委託料 1,789千円

■ 財源内訳

・国庫支出金 894千円
・市の負担額 895千円

空家等対策推進事業

当初予算額

7,976 千円

【担当課:まちづくり部まちづくり推進室都市政策課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:1 都市計画総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-1 快適な居住環境の整備		
たかさご未来総合戦略	1-1-4 空き家の利活用		

■ 事業の目的、効果

- ・平成30年3月に策定した空家等対策計画に基づき、空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、公共の福祉の増進と地域の振興を図ります。
- ・計画に基づく空家等対策の施策の一つとして、空き家の活用支援事業及び老朽危険空き家の除却支援事業により、にぎわいの創出と地域の活性化を図り、もって安全で安心なまちづくりの推進と良好な居住環境の整備改善を図ります。

■ 内容

・空き家活用支援事業

市内の空き家に居住しようとする者、空き家を所有し、賃貸住宅として活用しようとする者又は空き家を事業所として活用しようとする者に対し、その居住又は活用の経費の一部を補助します。

補助タイプ	補助率	補助額
住宅型〈一般タイプ〉、事業所型	1/2	上限150万円
住宅型〈若年・子育て支援タイプ〉	2/3	上限200万円

・老朽危険空き家除却支援事業

倒壊等により周辺に危険が及ぶおそれのある空き家を除却しようとする者に対し、その経費の一部を補助します。

補助率	補助額
2/3	上限133万2千円

■ 主な経費

- ・補助金 7,664千円
 - 空き家活用支援事業 住宅型〈一般タイプ〉、事業所型 1,500千円×2件=3,000千円
 - 住宅型〈若年・子育て支援タイプ〉 2,000千円×1件=2,000千円
 - 老朽危険空き家除却支援事業 1,332千円×2件=2,664千円

■ 財源内訳

- ・国庫支出金 除却 1,332千円
- ・県支出金 除却666千円+活用2,500千円=3,166千円
- ・市の負担額 3,166千円

山電高砂駅南周辺整備事業

当初予算額

5,128 千円

【担当課:まちづくり部まちづくり推進室都市政策課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:1 都市計画総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-1 快適な居住環境の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-1 駅前再整備とコンパクトシティの検討		

■ 事業の目的、効果

山陽電鉄高砂駅南地区は、市の玄関口であり、市内唯一の商業地域にも関わらず、老朽化が進む低層商店街や駐輪場等低土地利用の状況です。また、中心市街地への人動線や狭小な駅前空間への通過車両の進入など喫緊の課題があるため、駅前地区の土地利用の高度化、人及び車動線を整理し、市南部の玄関口としての機能及び魅力ある都市的景観を創出し、定住促進と地区の活性化を図ります。

■ 内容

- ・高砂駅南地区まちづくり協議会の運営
- ・高砂駅南地区周辺整備基本計画の策定

駅前広場の機能強化を図り、交通結節点としての利便性の向上を目指すとともに、駅へのアクセスの整備や街の賑わいの創出、来訪者への情報発信の場として整備するための基本計画を策定します。

■ 主な経費

・委託料 5,000千円

■ 財源内訳

・市の負担額 5,128千円

JR曾根駅周辺整備事業

当初予算額 177,424 千円

【担当課:まちづくり部土木管理室建設課】

予 算 科 目	款:⑧ 土木費	項:(2) 道路橋りょう費	目:3 道路新設改良費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-1 快適な居住環境の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-1 駅前再整備とコンパクトシティの検討		

■ 事業の目的、効果

・JR曾根駅周辺整備

JR曾根駅周辺について、交流拠点の核として、駅利用環境の強化を含めた交通の利便性を図るとともに、駅前にふさわしい街として都市基盤の再編整備に取り組みます。

北側駅前広場において安全で快適な空間の整備として、歩車分離による安全な動線や利用の快適な歩行空間の確保を行います。

■ 内容

・JR曾根駅の北側駅前広場整備

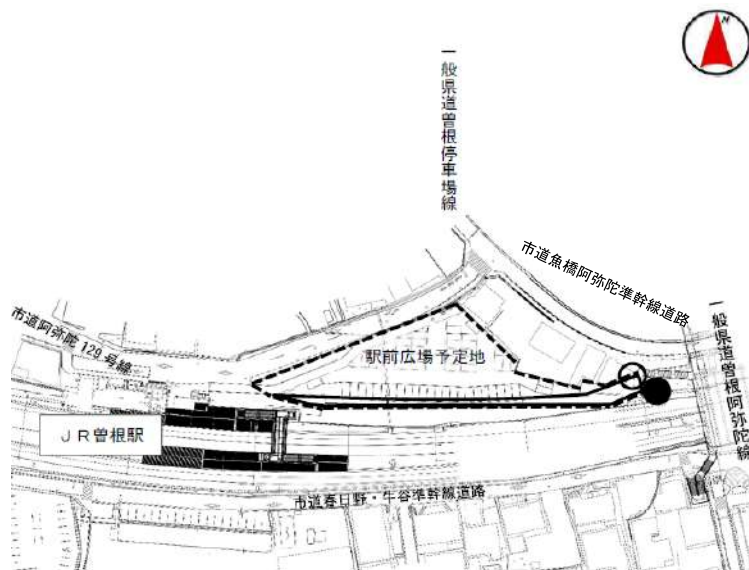
工事請負費

舗装工 車道、歩道等

施設工 サイン、ベンチ、照明灯等

防護柵工

用地買収 約340㎡



■ 主な経費

・工事請負費	150,000千円
・用地買収費	26,180千円

■ 財源内訳

・国庫支出金	13,350千円
・市債	126,000千円
・市の負担額	38,074千円

コミュニティバス路線再編事業

当初予算額

9,100 千円

【担当課：まちづくり部まちづくり推進室都市政策課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:1 都市計画総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備		

■ 事業の目的、効果

・市内におけるコミュニティバスを含む公共交通ネットワークを総合的に捉え、持続可能な地域公共交通網の形成を図るため、平成33(2021)年度のコミュニティバスのルート再編に向けて、平成31(2019)年度及び平成32(2020)年度の2箇年で抜本的な見直しを行います。

■ 内容

「平成31年度」

- ・高砂市における人の動きを把握
- ・公共交通をとりまく課題の抽出
- ・公共交通網整備方針の検討

「平成32年度」

- ・コミュニティバス再編案の検討
- ・計画目標及び施策・事業の検討
- ・協議会の運営支援

■ 主な経費

・委託料

9,100千円

■ 財源内訳

・市の負担額

9,100千円

連続立体交差推進事業

当初予算額

179 千円

【担当課：まちづくり部まちづくり推進室都市政策課】

予 算 科 目	款:⑨ 都市計画費	項:(1) 都市計画費	目:1 都市計画総務費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-1 駅前再整備とコンパクトシティの検討		

■ 事業の目的、効果

市街地における道路整備の一環とし、道路を跨線橋等により立体化することに代え、連続して道路と交差している鉄道の一定区間を高架化することにより、多数の踏切の除去や踏切による交通渋滞を一挙に解消する事業です。

高砂市においては、高砂踏切からキッコーマン踏切の区間を連続立体させることにより踏切に起因する事故や交通渋滞の解消、鉄道により分断されている市街地の一体化、駅前周辺の市街地再生、鉄道施設の改良による利便性の向上を目指します。

■ 内容

・連続立体交差事業の推進について、県、山陽電鉄、市の三者での勉強会に係る事務経費

■ 主な経費

・旅 費	125千円
・需 用 費	40千円
・使用料及び賃借料	14千円

■ 財源内訳

・市の負担額 179千円

道路新設改良事業(自転車ネットワーク整備工事設計業務委託)

当初予算額

7,500 千円

【担当課:まちづくり部土木管理室建設課】

予 算 科 目 款:⑧ 土木費 項:(2) 道路橋りょう費 目:3 道路新設改良費

第4次高砂市総合計画後期基本計画 5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備

たかさご未来総合戦略 4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備

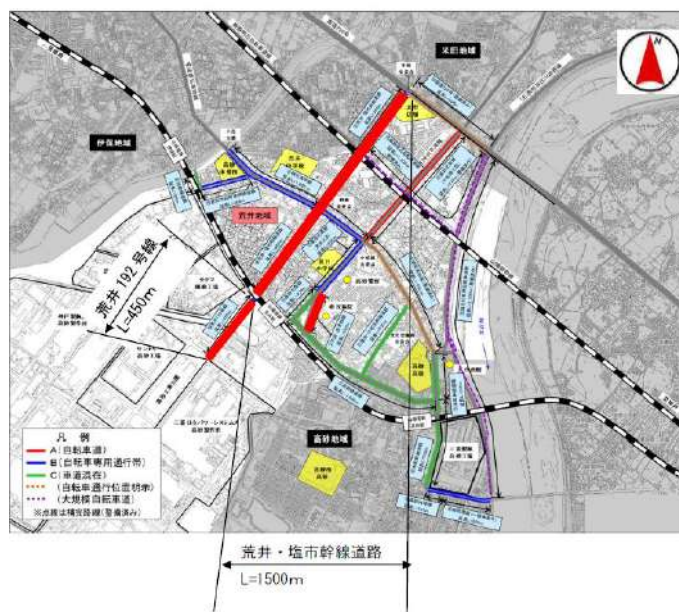
■ 事業の目的、効果

・平成30年5月策定の「高砂市自転車ネットワーク計画」に基づき、自転車通行空間を整備し、歩行者・自転車の通行空間の安全・快適化を図ります。

■ 内容

・自転車通行空間整備のための設計委託 L=1,950m

路線名
市道荒井・塩市幹線道路
市道荒井192号線



■ 主な経費

・委託料 7,500千円

■ 財源内訳

・国補助金 4,125千円
・市債 3,000千円
・市の負担額 375千円

道路新設改良事業(米田80・88号線道路整備工事)

当初予算額

36,700 千円

【担当課:まちづくり部土木管理室建設課】

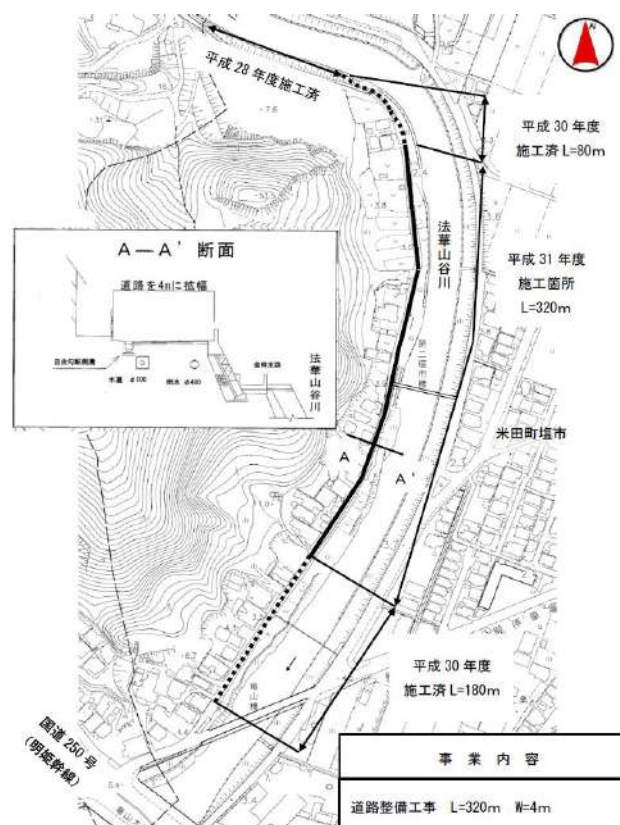
予 算 科 目	款:⑧ 土木費	項:(2) 道路橋りょう費	目:3 道路新設改良費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備		

■ 事業の目的、効果

- ・平成30年度に引き続き、県施行の法華山谷川改修工事に併せ、市道米田80・88号線を幅員4m確保した道路に整備します。
- ・自動車通行不能区間の解消及び防災環境の改善を図ります。

■ 内容

平成31年度
 施工延長 L=320m
 舗装工 968㎡
 排水構造物工
 側溝工 320m
 管きょ工 Φ600×5m
 防護柵工 32m



■ 主な経費

・工事請負費 36,700千円

■ 財源内訳

・市債 33,000千円
 ・市の負担額 3,700千円

明姫南地区まちづくり推進事業

当初予算額 18,300 千円

【担当課:まちづくり部土木管理室建設課】

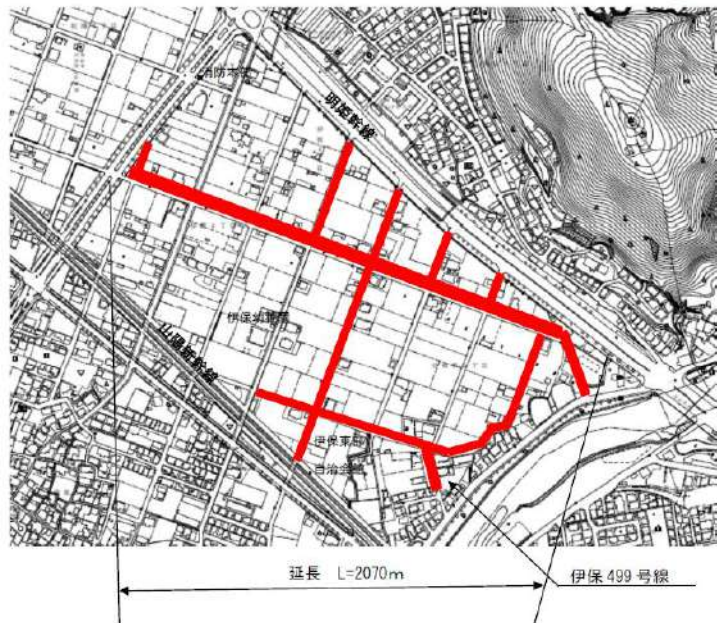
予 算 科 目	款:⑧ 土木費	項:(2) 道路橋りょう費	目:3 道路新設改良費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	5-3-2 安全で快適な道路・交通施設の整備		
たかさご未来総合戦略	4-1-2 公共交通網の拡充、都市計画道路の整備		

■ 事業の目的、効果

・明姫幹線南A地区まちづくり協議会において策定された、まちづくり計画に基づき、道路を整備します。

■ 内容

- ・道路整備のための測量委託 L=2,070m
- ・道路整備のための設計委託 L=1,240m



■ 主な経費

・委託料	18,300千円
------	----------

■ 財源内訳

・市債	16,400千円
・市の負担額	1,900千円

第6章 活気があふれ 躍動する 産業交流都市

観光振興事業(歴史文化活用地域活性化推進事業)

当初予算額

2,700 千円

【担当課：生活環境部環境経済室産業振興課】

予 算 科 目	款:⑦ 商工費	項:(1) 商工費	目:4 観光費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	6-3-1 地域資源をいかした観光と地域交流		
たかさご未来総合戦略	3-4-1 観光資源の発掘と活用		

■ 事業の目的、効果

平成30年5月に日本遺産に認定された工楽松右衛門旧宅及び駐車場等施設を活用し、高砂市の歴史・文化を中心に様々な魅力を発信します。

また、日本遺産に認定された兵庫県の「歴史的景観形成地区」である高砂町の町並みをSNS等、様々な媒体を活用した広報を進めていきます。

また、町並みを活用したイベントを開催することにより、交流人口の増加と誘客促進を推進し地域の活性化につなげていきます。

■ 内容

・歴史文化活用地域活性化推進事業委託

工楽松右衛門旧宅及び堀川周辺地区を活用した地域活性化事業を委託します。

(委託内容)

(1)ガイドンス案内事業

工楽松右衛門旧宅に来られた方へ、工楽松右衛門旧宅の紹介を中心に高砂町の町歩きをしていただける案内業務

(2)体験型観光事業

・工楽松右衛門旧宅等でのワークショップ等の開催

(3)誘客促進イベント事業

・工楽松右衛門旧宅、旧宅駐車場、道路などを活用したイベントの開催
・高砂町の歴史や文化を発信する事業
・工楽松右衛門旧宅内部の特別展等イベント事業の開催
・イベント事業の告知・PR など



日本遺産構成文化財（工楽松右衛門旧宅）



日本遺産構成文化財（高砂地区歴史的景観形成地区）

■ 主な経費

・委託料 2,700千円

■ 財源内訳

・市の負担額 2,700千円

第7章 親しみある 簡素で開かれた 地域経営都市

次期総合計画策定事業

当初予算額

4,375 千円

【担当課：企画総務部経営企画室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:6 企画費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	7-1-1 効果的・効率的な行政運営		
たかさご未来総合戦略	4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化		

■ 事業の目的、効果

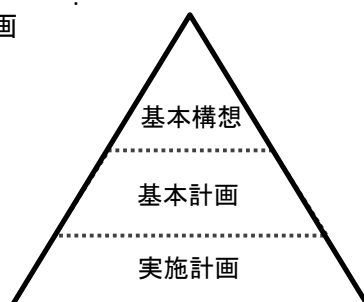
総合計画は、高砂市の将来のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針を示しています。総合計画は、計画的な市の施策及び事業展開に必要です。高砂市総合政策に関する条例において策定が義務づけられています。

■ 内容

● 総合計画策定準備

現総合計画(第4次高砂市総合計画)が平成32年度で計画期間が終了します。平成33年度以降を計画期間とする次期高砂市総合計画を、平成31年度及び32年度で策定します。

総合計画



■ 長期的展望に立つて定める構想

■ 構想に基づく政策・施策

■ 施策を実現するための具体的な事業

	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)	H33～H37 (2021～2025)	H38～H42 (2026～2030)
総合計画		策定準備		次期総合計画	
		第4次総合計画		(前期基本計画)	(後期基本計画)

● 総合戦略の検証

まち・ひと・しごと創生法及び高砂市総合政策に関する条例に基づき策定した「たかさご未来総合戦略」は、平成31年度で計画期間が終了します。平成31年度は、総合戦略の総仕上げと次期総合戦略における政策課題の洗い出し等に取り組みます。

総合計画を見直す際に、総合戦略と合わせて策定することは可能であると国から示されているため、総合計画と総合戦略を統合することも検討します。

■ 主な経費

- ・委託料 4,000千円 (債務負担行為 平成32年度委託料 6,380千円)
- ・その他 375千円

■ 財源内訳

市の負担額 4,375千円

公共施設保全計画策定事業

当初予算額 10,120 千円

【担当課：企画総務部経営企画室】

予 算 科 目	款:② 総務費	項:(1) 総務管理費	目:6 企画費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	7-1-1 効果的・効率的な行政運営		
たかさご未来総合戦略	4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化		

■ 事業の目的、効果

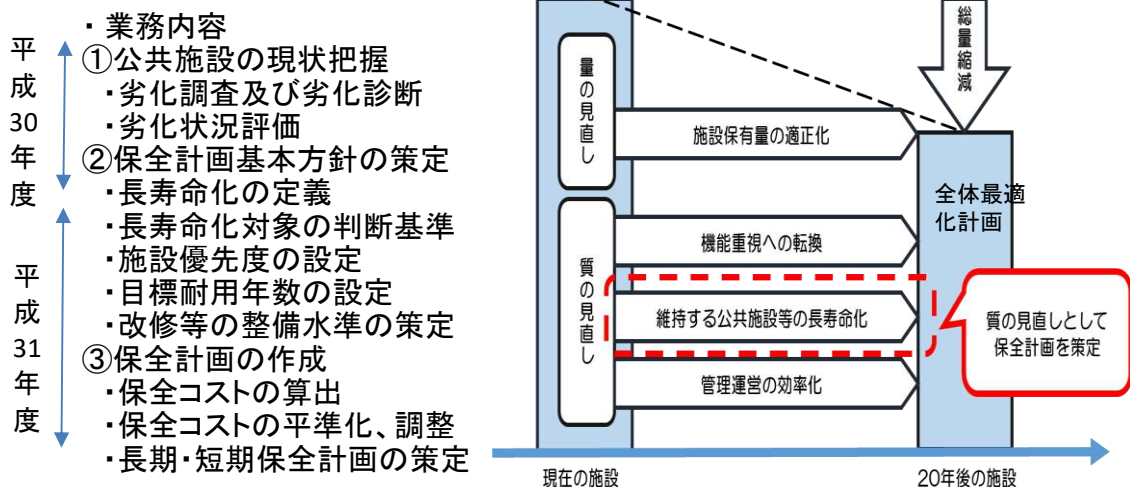
平成29年1月に策定した高砂市公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、施設の長寿命化の方向性及び施設の老朽化対策や機能の充実などに係る費用を算定し、長期及び短期保全計画を策定します。

この計画を受け、公共施設の適正な保全を行っていくとともに、平成32年度に策定する(仮称)高砂市公共施設等全体最適化計画における「質の見直し」に係る資料とするものです。

■ 内容

- ・平成30、31年度2ヵ年事業(債務負担行為)

予算額 平成31年度 10,120千円



■ 主な経費

・委託料 10,120千円 (全体契約金額 24,052千円)

■ 財源内訳

・市の負担額 10,120千円

新庁舎建設事業

当初予算額 1,395,801 千円

【担当課：企画総務部総務室総務課】

【担当課：企画総務部総務室情報政策課】

予 算 科 目	款：② 総務費	項：(1) 総務管理費	目：24 庁舎建設費
第4次高砂市総合計画後期基本計画	7-1-1 効果的・効率的な行政運営		
たかさご未来総合戦略	4-3-1 新庁舎構想の推進と行政経営の効率化		

■ 事業の目的、効果

- ・平成30年5月末に策定した新庁舎建設実施設計書に基づき、平成30年秋から新庁舎建設工事を行っています。(竣工は平成34年度を予定)
- また、工事に合わせて設計図書と工事を照合して確認する工事監理委託と新庁舎の窓口やオフィス空間を市民の利便性と事務効率を配慮したレイアウトを目指すため、オフィス環境整備支援業務委託を実施しています。
- ・平成31年秋完成予定の新分庁舎へ円滑な移転を行い、新本庁舎の建設に着手します。

■ 内容

- ・新庁舎建設工事
工期：平成30年度～平成34年度
- ・新庁舎建設工事施工監理委託
履行期限：平成30年度～平成34年度
- ・新庁舎オフィス環境整備支援業務委託
履行期限：平成30年度～平成33年度
- ・新分庁舎引越業務
- ・新分庁舎初度備品購入 等



■ 主な経費

- ・工事請負費 1,277,230千円(平成31年度分)
- ・委託料 53,138千円
工事施工監理委託料(平成31年度分)、オフィス環境整備支援業務委託料(平成31年度分)、通信設備等設置委託料 ほか
- ・役務費 5,285千円
- ・備品購入費 57,465千円
- ・事務費(需用費等) 2,683千円

■ 財源内訳

(平成31年度分)

- ・地方債 1,144,700千円
- ・庁舎建設基金 169,930千円
- ・諸収入 3千円
- ・市の負担額 81,168千円



高砂市マスコットキャラクター
「ぽっくりん」